

船員ハ選舉權ヲ有ストモ其ノ職業ノ性質上實際ニ之ヲ行使スルコトハ殆ト不可能
テアリマス強テ之ヲ行使セムトスレハ船舶ノ運航ニ支障ヲ來シマスサレハ帝國ノ海
上交通ヲ阻碍スルコト無ク而モ船員ヲシテ其ノ選舉權ヲ行使セシムルノ途ハ一ニ現
行選舉法ヲ改正シ船員ニ限り特別ノ選舉手續ヲ制定シテ頂ク外アリマセヌ

本會ハ大正八年以降每期ノ帝國議會ニ本件ノ請願ヲ繼續シテ居リマスカ不幸ニシ
テ未タ其ノ素志ヲ達スルニ至リマセヌカ昨年ニ至リ漸ク本件ノ具体案トシテ卷末所
載ノ如キ法律案ヲ作成スルニ至リマシタ依ツテ茲ニ本件ノ要領書ヲ印刷シテ高覽ニ
供シマス御匆忙ノ際誠ニ恐縮テアリマスカ何卒御閱讀ノ上御同情ヲ垂レ給ヒ一日モ
早ク本件ノ趣旨達成ヲ見得ル様御高配ヲ賜ハラムコトヲ惓願致シマス

大正十年十二月二十四日

神戸市下山手通八丁目百八十番屋敷

社団法人 海員協會專務理事

船長從四位勳三等 藤 井 治 三 郎